

## 第5節 地域包括ケア推進課

### 〔総括概要〕

高齢者が住み慣れた地域で自分らしい暮らしを続けることが出来るよう、地域の多様な主体が連携して、医療、介護、予防、住まい及び生活支援のサービスを切れ目なく一体的に提供できる地域包括ケアシステムの構築に向けて、介護予防・日常生活支援総合事業、在宅医療・介護連携の推進、地域見守りネットワーク構築、認知症施策の推進及び地域ケア会議の推進の施策に取り組んだ。

「介護予防・日常生活支援総合事業」に移行するため、事業所に説明会を開催すると共に、総合事業サービス事業所の指定事務を実施した。併せて身近な地域で高齢者がおしゃべりなどを楽しめる「いきいきサロン事業」を実施して地域における介護予防に取り組んだ。

医療ニーズの高い高齢者に対する在宅医療・介護サービスの一体的な提供体制を整備するため、在宅医療・介護連携推進会議にて検討を行った。

また、高齢者の見守りなどの地域での支え合い活動を推進するため、支え合い活動の普及のための説明会を自治会等の関係者に実施した。

地域包括支援センターでは、地域住民の心身の健康の保持及び生活の安定のために必要な援助を行うことにより、その保健医療の向上及び福祉の増進を包括的に支援することを目的として、介護予防事業・包括的支援事業等に取り組んだ。

### 地域包括ケア推進係

#### 1 緊急ホームヘルパー派遣事業

介護保険非該当又は申請中で、日常生活に支援が必要なおおむね 65 歳以上の一人暮らしまたは高齢者のみの世帯の方に、ホームヘルパーの派遣を行う。

- ・利用者数 (単位：人)

	平成 26 年度	平成 27 年度	平成 28 年度
利用者	10	11	11

- ・延べ回数・時間

	平成 26 年度	平成 27 年度	平成 28 年度
回数 (回)	385	319	327
時間 (時間)	417	326	316

#### 2 軽度生活援助員派遣事業

日常生活に支援が必要な、おおむね 65 歳以上の一人暮らし又は高齢者のみの世帯で、かつ市民税非課税世帯の方に対し、軽易なサービスを提供する軽度生活援助員を派遣する。

- ・利用者数 (単位：人)

	平成 26 年度	平成 27 年度	平成28年度
利用者	151	151	148

- ・延べ利用時間数 (単位：時間)

	平成26年度	平成27年度	平成28年度
家事	1,673	1,510	1,214
草取り	1,964	2,335	2,847
植木の剪定	744	824	839
大工・塗装	32	40	83
その他軽易な日常生活上の援助	-	-	81

### 3 高齢者配食サービス事業

在宅で生活するひとり暮らし等の高齢者に対し、健康保持と福祉の増進を図るため、昼食弁当（1食300円）を宅配し、併せて安否確認を行った。

- ・対象者 65歳以上の一人暮らしまたは高齢者のみの世帯、これに準ずる世帯で調理困難な方
- ・宅配人数・個数

年度	平成 26 年度	平成 27 年度	平成28年度
人数（人）	530	555	560
個数（個）	57,354	56,470	60,908

- ・宅配業者 (株)金時給食センター 栃木市社会福祉協議会  
(有)ききょう 新味紀行(株)  
このひら配食サービス (株)サンマート  
(社)スイートホーム (株)シルバーライフ  
(株)シニアライフクリエイト

### 4 地域安心安全事業

#### (1) 栃木市地域見守り事業に関する協定

高齢者の日常生活の異変等を発見した際に、市へ連絡出来る体制を整えるため、栃木市内で営業活動を行う民間事業者を対象に「栃木市地域見守り事業に関する協定」を締結し、協定締結式を開催した。

- ・協定締結事業者・団体数 2事業所・団体
- ・協力営業所・店舗数 86営業所・店舗

#### (2) 緊急医療情報カプセル配付事業

65歳以上のひとり暮らし、高齢者のみの世帯等で希望された世帯に対し、救急時に必要な医療情報を冷蔵庫に保管する緊急医療情報カプセルを配付した。

- ・配付数 295個

### 5 成年後見センター運営事業

高齢者が自分らしく生活するため、高齢者の人権や権利を擁護する相談機能を持った栃木市成年後見サポートセンターを栃木市社会福祉協議会内に開設し、成年後見制度の活用促進を行った。（5月開設）

- ・初期相談受付 84件

## 6 介護予防・生活支援サービス事業

要支援認定者が利用している介護予防給付（通所介護、訪問介護）を市の地域支援事業「介護予防・日常生活支援総合事業（総合事業）」に移行し、効果的な介護予防に取り組むため、サービス内容等の検討を行った。併せて、円滑な移行をするため、説明会を開催した。

### (1) 栃木市介護予防・日常生活支援総合事業説明会

- ・開催日時 10月27日（木）
- ・開催会場 栃木文化会館小ホール
- ・参加者数 介護サービス事業者 176事業所 264人

### (2) 栃木市総合事業の事業者指定に関する説明会

- ・開催日時 11月29日（火）
- ・開催会場 国府公民館大交流室
- ・参加者数 訪問介護事業所 28事業所 33人 通所介護事業所 49事業所 57人

### (3) 栃木市総合事業の介護予防ケアマネジメント説明会

- ・開催日時 12月21日（水）
- ・開催会場 国府公民館大交流室
- ・参加者数 居宅介護支援事業者 29事業所 30人

## 7 はつらつセンター事業

地域住民の参加と協力のもと、自治会公民館等において、各種サービスを提供することにより、高齢者の生きがいと社会参加を促進するとともに、家に閉じこもりがちなひとり暮らしの高齢者に対し、社会的孤立感の解消及び自立生活の助長を図るため、市内の自治会等に事業の実施を委託した。

- ・事業実施者 自治会等
- ・利用対象者 栃木市内に居住するおおむね65歳以上の方
- ・実施施設 地域の公民館・集会場・広場等
- ・実施内容 趣味・生きがい活動、教養講座・健康講座の開催、高齢者スポーツ活動、地域における交流活動等
- ・実施状況

	平成26年度	平成27年度	平成28年度
事業実施団体数（団体）	81	105	115
委託料（円）	11,720,000	16,835,000	16,975,000
実施回数（回）	12,569	14,022	17,213
延べ参加人数（人）	135,973	151,815	177,776

## 8 いきいきサロン事業

高齢者が個人宅等の身近な場所で、お茶やおしゃべりを楽しめる居場所を提供し、自宅に閉じこもりがちな高齢者の社会参加を促すことで介護状態になることを防止し、することを目的に、サロン開設者に対し運営費等の一部を補助した。

### ・実施状況

	平成 26 年度	平成 27 年度	平成 28 年度
事業実施箇所数（箇所）	-	-	34
補助金額（円）	-	-	905,550

## 9 栃木市地域支え合い活動の推進

ひとり暮らしの高齢者や障がい者などを日頃から地域の身近な方々で見守る「地域支え合い活動」を推進することを目的に制定した「栃木市地域支え合い活動推進条例」を10月1日から施行した。支え合い活動対象者へ名簿登載調査を行い、支え合い活動対象者名簿を作成し、市内6自治会に名簿提供を行った。

### (1) 支え合い活動説明会等

支え合い活動の普及啓発のため、自治会、民生委員などを対象に説明を行った。

- ・開催回数 61回
- ・延参加者数 1,826人

### (2) 地域支え合い活動推進講演会

条例の施行に併せて、高齢者や障害者などの支援が必要な方が安心して暮らしている地域づくりのきっかけとなるよう、「地域支え合い活動推進講演会」を開催した。

- ・開催日時 10月1日（土）
- ・開催会場 大平文化会館
- ・参加者数 250人

## 10 成年後見制度利用支援事業

### (1) 成年後見制度（市長申立）

認知症などにより判断能力が十分でない高齢者について、老人福祉法第32条に基づき、後見開始の審判等の請求を行った。

- ・申立件数 4件（後見開始 2件、保佐開始 1件、審判中 1件）

### (2) 成年後見制度・市民後見人啓発事業講演会

成年後見制度及びその担い手となる市民後見人について、市民の方に楽しく学んでいただくことを目的に事例を基にした講談やシンポジウムからなる講演会を開催した。

- ・開催日時 2月12日（日）
- ・開催会場 都賀文化会館
- ・参加者数 200人

## 11 認知症総合支援事業

### (1) 認知症ケアパス作成

認知症に携わる関係者（医師、看護師、ケアマネジャー、介護福祉施設職員等）と関係機関に意見徴収し、認知症になっても住み慣れた地域で安心して暮らし続けられるよう、市民向けに情報を整理し、認知症の進行や状態に合わせて受けられる、医療・介護・福祉サービスなどを示した冊子「認知症ケアパス」の内容を更新した。

### (2) 市民特別講座

認知症への理解を促進し、地域で見守り支え合う体制づくりの基礎とするため、市民公開講座を開催した。

- ・開催日時 9月17日（土）
- ・開催会場 都賀文化会館
- ・参加者数 300人

### (3) 職員を対象とした認知症サポーター養成講座

- ・開催日時 2月14日（火）
- ・開催会場 市役所3階正庁A・B
- ・参加者数 職員120人

### (4) 安心見守りカプセル配付事業

栃木市内に住所があり、認知症の症状を有し徘徊又は徘徊の恐れのある方に対し、救急時に必要な情報を携帯することが出来るネックレス型及びキーホルダー型の安心見守りカプセルを配付した。

- ・配付数 70セット

## 12 地域包括ケア推進会議

高齢者が住み慣れた地域で安心して暮らし続けることができるよう保健、医療、介護サービス、福祉等の各分野の関係機関及び団体による地域包括ケア推進会議を開催し、地域包括ケアシステムの構築に関する協議検討を行った。

- ・開催回数 3回（5月12日、9月14日、2月9日）

## 13 在宅医療・介護連携推進事業

医療と介護の両方を必要とする状態の高齢者が、住み慣れた地域で自分らしい暮らしを人生の最期まで続けることができよう、在宅医療と介護が一体的に提供できる体制を構築するため、医療・介護関係者による在宅医療・介護連携推進会議を7月に設置し、連携のためのルール作り、多職種による顔の見える関係づくり、スキルアップのための研修会の実施について検討を行った。

### (1) 在宅医療・介護連携推進会議（7月設置）

- ・開催日時：毎月開催
- ・開催場所：下都賀郡市医師会 会議室
- ・委員数：16名

（医師、歯科医師、薬剤師、理学療法士、訪問看護師、訪問介護員、ケアマネジャー）

- ・検討事項：医療・介護資源調査（ガイドマップ）

在宅医療介護連携の課題検討

多職種研修会の企画検討

※在宅医療・介護連携推進会議に「多職種連携部会」「研修・広報部会」を設置

(2) 在宅医療・介護連携セミナーの開催

ア かかりつけ医講演会

- ・開催日時：2月23日（木）
- ・開催場所：下都賀郡市医師会 会議室
- ・参加者数：32人（医療介護関係者）

イ 在宅医療・介護連携合同セミナー

- ・開催日時：3月19日（日）
- ・開催場所：とちぎメディカルセンターしもつが 2階 講堂
- ・参加者数：31人（医療介護関係者）

14 地域包括ケアシステム講座

栃木市全体での地域包括ケアシステム構築を推進するため、自治会、ふれあい相談員などを対象に地域包括ケアシステム講座を開催し普及啓発を図った。

- ・開催回数 5回
- ・延参加人数 138人

15 多機関の協働による包括的支援体制整備事業

福祉ニーズの多様化や地域コミュニティの希薄化が進む中で、複雑かつ複合的な課題を抱える世帯や制度の狭間の対象者に対し、横断的かつ包括的な相談支援体制を構築するとともに、既存の相談機関の活用した相談窓口の一体化（ワンストップ窓口）を図った。

(1) 栃木市福祉総合相談支援センターの設置（相談支援機関の連携強化）

<構成相談機関>

- ・地域包括支援センター（高齢者） ・障がい児者相談支援センター（障がい児者）
- ・生活福祉課（生活保護） ・とちぎ市くらしサポートセンター（生活困窮）
- ・地域子育て支援センター（こども） ・子育て支援課（こども）
- ・保育課（こども・保護者） ・こどもサポートセンター（こども）
- ・学校教育課（こども・保護者） ・健康増進課（成人・こども）
- ・成年後見サポートセンター（高齢者・障がい児者）

(2) 相談支援包括化推進会議の開催

- ・開催日時：毎月第1・第4木曜日開催

<会議内容>

- ・各相談支援機関の活動内容及び支援制度の共有
- ・相談支援機関の専門職の意識改革
- ・複合課題に対する支援方針及び支援機関の調整（支援チーム編成）

## 16 栃木市版地域包括ケアシステム推進事業

高齢者が住み慣れた地域で暮らし続けることのできる、栃木市地域包括ケアシステムの構築に向けて、医療・介護関係者で構成される、栃木市地域包括ケア推進ネットワーク（あったかネットとちぎ）の多職種による在宅医療（看取りケア）の普及啓発に関する市民特別講座（講演会）を開催した。

- ・開催日時：11月5日（土）
- ・開催場所：サンプラザ（栃木市片柳町2-2-2）
- ・参加者数：200人

栃木中央地域包括支援センター係	吹上地域包括支援センター係
国府地域包括支援センター係	大平地域包括支援センター係
藤岡地域包括支援センター係	都賀地域包括支援センター係
西方地域包括支援センター係	岩舟地域包括支援センター係

### 1 地域包括支援センター設置状況

栃木中央地域包括支援センター	栃木市万町 9-25	市役所 2階
吹上地域包括支援センター	栃木市吹上町 782-1	吹上公民館内
<皆川地区包括支援センター	栃木市皆川城内町 699	皆川公民館内>
<寺尾地区包括支援センター	栃木市梅沢町 1183	寺尾公民館内>
国府地域包括支援センター	栃木市惣社町 228-1	国府公民館内
<大宮地区包括支援センター	栃木市大宮町 422-1	大宮公民館内>
大平地域包括支援センター	栃木市大平町富田 558	大平総合支所内
藤岡地域包括支援センター	栃木市藤岡町藤岡 1022-5	藤岡総合支所内
都賀地域包括支援センター	栃木市都賀町家中 5982-1	都賀総合支所内
西方地域包括支援センター	栃木市西方町本城 1	西方総合支所内
岩舟地域包括支援センター	栃木市岩舟町静 5133-1	岩舟総合支所内

※< >は地域包括支援センターを補完するサブセンター。

### 2 介護予防事業

#### (1) 二次予防事業

##### ア 二次予防事業対象者把握事業

4月1日現在、65歳に達している方及び71、73、75、77、79歳の方（要支援、要介護認定者を除く）に対して調査票「基本チェックリスト」を送付し、回答していただくことにより、その結果に基づき生活機能が低下しているおそれのある二次予防事業対象者を把握した。

また把握した事業対象者に対して、各地域包括支援センターから通知等案内し、申込者に対して介護予防事業を行った。

- ・対象者数 10,990人
- ・調査期間 6月8日から6月22日まで
- ・回答数・率 8,145人・74.1%

・二次予防事業対象者数・率 1,754人・21.5%

・二次予防事業実施率 10.6%

(186人〈二次予防事業参加実人数〉/1,754人〈二次予防事業対象者数〉×100)

#### イ 通所型介護予防事業

二次予防事業対象者に対して、運動器機能向上の教室を実施し、要介護状態等となることの予防及び自立した生活を送るための支援を行った。

・実施回数 134回

・参加人数 実人数 186人 (延人数 1,607人)

#### ウ 訪問型介護予防事業

心身の状況により通所が困難な二次予防事業対象者及び、二次予防事業対象者になるおそれのある高齢者を対象に看護師が訪問し生活機能低下予防の相談指導を行った。

・実施状況 (栃木地域) (単位:人)

	栃木	吹上	国府	計
二次予防事業対象者	14	14	14	42
二次予防事業対象者になる恐れのある高齢者	8	7	2	17
計	22	21	16	59

### (2) 一次予防事業

#### ア 介護予防普及啓発事業

65歳以上の高齢者を対象に、介護予防に関する知識の普及啓発を行った。

##### (ア) 運動器機能向上教室

(栃木) 運動ステップ教室

(吹上・皆川) いきいき運動教室

(寺尾) はつらつ教室、みんな de げんきサロン

(国府・大宮) 運動教室

(大平) にこにこ教室、スマイル教室、スペシャルにこにこ教室

(藤岡) いきいき健康サロン、からだしゃっきりくらぶ

(都賀) 運動きっかけ教室

(西方) 元気アップ教室

(岩舟) 元気あっぷシニア教室

##### (イ) 複合型 (運動・栄養・口腔機能向上教室)

(栃木) いきいき健康教室

(吹上・皆川) 元気アップ教室

(国府・大宮) いきいき健康教室

(都賀) さわやか健康教室

##### (ウ) 閉じこもり・認知症・うつ予防教室

(栃木) あたかも体もさわやか教室

(吹上) 脳活教室



(大平) 脳力アップ教室、にこにこ教室いろいろ編

(藤岡) 脳すっきり教室

(岩舟) こころさわやか教室、認知症予防教室

(エ) 出前講座

「今日からさっそく介護予防」、「認知症サポーター養成講座」等

(オ) その他

健康講演会、サロン、公民館との共催事業、健康福祉まつりでの普及啓発、集会所事業、はつらつセンター・シニアクラブ等への介護予防教室等

(カ) 実施状況

	栃木		吹上		国府		大平	
	回数 (回)	延人数 (人)	回数 (回)	延人数 (人)	回数 (回)	延人数 (人)	回数 (回)	延人数 (人)
運動器機能向上	20	141	31	443	24	406	121	2,044
複合型	24	297	11	257	11	244	-	-
閉じこもり・認知症・うつ予防	24	214	10	90	-	-	66	1,153
出前講座(介護予防)	8	169	-	-	-	-	3	75
その他	2	67	9	344	33	772	-	-

	藤岡		都賀		西方		岩舟		合計	
	回数 (回)	延人数 (人)	回数 (回)	延人数 (人)	回数 (回)	延人数 (人)	回数 (回)	延人数 (人)	回数 (回)	延人数 (人)
運動器機能向上	35	424	10	263	27	237	13	255	281	4,213
複合型	-	-	15	204	-	-	-	-	61	1,002
閉じこもり・認知症・うつ予防	11	95	-	-	-	-	8	182	119	1,734
出前講座(介護予防)	4	83	-	-	-	-	-	-	15	327
その他	2	18	12	229	2	29	11	626	71	2,085

イ 地域介護予防活動支援事業

(ア) 地区組織活動支援

いきいきサロン、シニアクラブ、シルバー大学南校生等に対して、地域活動学習への協力、軽体操、健康情報提供等を実施した。

- ・実施回数 22回
- ・活動支援数(延人数) 731人

(イ) 自主グループ活動支援

一次予防教室参加者の自主化への支援、はつらつセンター、サロン等の立ち上げを支援した。

- ・実施回数 30回
- ・活動支援数(延人数) 258人

(ウ) ますます元気サポーター活動支援

介護予防ボランティアとして市全域で活動支援を行い、情報交換及び活動の方向性を検討する全体交流会を開催した。

・全体会

日時 1月27日（金）

場所 西方総合文化体育館

参加人数 53人

内容 地域づくり活動事例発表、スキルアップ研修

・サポーター活動状況

実施回数 142回

活動人数（延人数） 1,443人

・サポーター数

（単位：人）

	栃木	吹上	国府	大平	藤岡	都賀・西方	岩舟	計
ますます元気 サポーター数	8	12	20	52	12	19	19	142

(エ) あったかとしぎ体操

・市全体説明会

対象者	実施回数 (回)	参加人数 (人)	講師	内容
包括職員	2	36	包括支援センター職員 理学療法士	あったかとしぎ体 操勉強会
ますます元気サポーター	4	198	包括支援センター職員 理学療法士	あったかとしぎ体 操説明会・勉強会
はつらつセンター、住民団体	2	76	包括支援センター職員	あったかとしぎ体 操説明会

上記全体説明会をふまえ、各地域包括支援センターにおいてはつらつセンター等自治会へ普及啓発を行った。

・実施回数 34回

・参加人数（延人数） 551人

普及啓発を実施した団体の中で、希望団体に対して「あったかとしぎ体操」を地域で継続して実施できるよう体操運営協力を行った。

・実施団体数 17団体

・実施回数 182回

・参加人数（実人数） 364人

・参加人数（延人数） 3,893人

(オ) はつらつセンター事業支援

「あったかとしぎ体操」のほか、健康に関する講話、軽体操等介護予防に関する内容を通じてはつらつセンターの事業支援を行った。

・実施回数 41回

・活動支援数（延人数） 541人

(カ) その他

各地域包括支援センターにおいて、地域の実情に応じて介護予防事業を実施した。

- ・実施回数 22回
- ・参加人数（延人数） 694人

3 包括的支援事業

(1) 介護予防ケアマネジメント事業

二次予防事業対象者が要支援状態等となることを予防するため、対象者自らの選択に基づき、介護予防サービス等が包括的効率的に受けられるよう支援した。また、要支援状態等となった場合においても、可能な限り地域において自立した日常生活ができるよう支援した。

・二次予防事業対象者の介護予防サービス計画作成状況 (単位：件)

	栃木	吹上	国府	大平	藤岡	都賀	西方	岩舟	計
二次予防事業対象者	40	20	8	37	29	13	25	15	187

・要支援1・2の介護予防サービス計画作成状況 (単位：件)

	栃木	吹上	国府	大平	藤岡	都賀	西方	岩舟	計
地域包括支援センター作成	3	-	1	-	8	-	2	8	22
事業者委託	419	104	121	192	119	64	31	135	1,185
計	422	104	122	192	127	64	33	143	1,207

・サービス担当者会議実施状況 (単位：回)

	栃木	吹上	国府	大平	藤岡	都賀	西方	岩舟	計
地域包括支援センター主催及び委託事業所実施への参加	393	143	104	207	31	52	34	88	1,052

・住宅改修・福祉用具購入理由書作成状況 (単位：件)

	栃木	吹上	国府	大平	藤岡	都賀	西方	岩舟	計
福祉用具	10	-	-	-	3	1	-	-	14
住宅改修	24	5	2	5	1	2	1	8	48
計	34	5	2	5	4	3	1	8	62

(2) 総合相談支援事業

高齢者が住み慣れた地域で安心してその人らしい生活を継続していくことができるよう、関係者との連携に努めながら、高齢者の心身状況や生活実態を把握し相談支援を行った。

・実施状況 (単位：件)

	栃木	吹上	国府	大平	藤岡	都賀	西方	岩舟	計
面接	780	134	154	600	418	326	250	602	3,264

電話	2,224	453	684	1,106	815	279	366	825	6,752
家庭訪問	853	316	430	617	101	177	152	233	2,879
計	3,857	903	1,268	2,323	1,334	782	768	1,660	12,895

(3) 権利擁護事業

地域住民、民生委員、介護支援専門員などの支援だけでは問題解決できない状況にある高齢者に対し、尊厳ある生活ができるよう権利擁護のための専門的・継続的な支援を行い、成年後見制度の活用促進、消費者被害の防止、老人福祉施設等への措置の支援、高齢者虐待への対応、困難事例への対応を図った。

・実施状況（総合相談事業からの再掲）（単位：件）

	栃木	吹上	国府	大平	藤岡	都賀	西方	岩舟	計
権利擁護に関すること	379	16	56	32	68	38	2	34	625
高齢者虐待に関すること	228	36	50	68	9	-	1	50	442

・虐待ケース会議実施状況（単位：件）

		栃木	吹上	国府	大平	藤岡	都賀	西方	岩舟	計
虐待ケース 会議	実件数	23	7	6	2	2	-	1	2	43
	延件数	55	18	10	17	5	-	1	6	112
会議内訳 (複数項目有)	身体	32	6	2	1	2	-	1	6	50
	放棄	6	-	2	-	-	-	-	-	8
	心理	12	2	-	1	1	-	-	-	16
	経済	18	-	3	1	-	-	-	-	22
	その他	-	-	-	1	-	-	-	-	1

(4) 包括的継続的ケアマネジメント支援事業

地域における多職種の連携・協働の体制づくりや個々の介護支援専門員に対する支援等を行った。

・介護支援専門員研修交流会

「情報提供、困難ケースについてのグループワーク」（参加者数：98人）

「ケース検討個別ケア会議研修会」（参加者数：77人）

「介護予防ケアマネジメントの基本的な考え方」（参加者数：95人）

・連携会議開催状況（単位：件）

	栃木	吹上	国府	大平	藤岡	都賀	西方	岩舟	計
民生委員との連携	5	1	9	5	1	16	4	13	54
関係機関とのケース カンファレンス等	151	11	21	67	8	30	16	32	336
個別ケース検討 地域ケア会議	5	1	2	1	-	-	6	4	19
日常生活圏域 個別地域ケア会議	4	3	5	1	1	-	1	1	16

#### 4 任意事業

##### (1) 認知症サポーター養成講座

認知症に関する正しい知識を持ち、地域や職域において認知症の人や家族を支援する認知症サポーターを養成し、認知症となっても安心して暮らせる地域づくりを推進した。

###### ・実施状況（市全体）

一般市民向け（見守り協定事業所含む）

実施回数 2回

参加人数 107人

栃木警察署員向け

実施回数 1回

参加人数 49人

###### ・実施状況（各地域）

	栃木	吹上	国府	大平	藤岡	都賀	西方	岩舟	計
回数（回）	10	3	5	4	1	1	-	3	27
参加人数（人）	239	137	163	111	7	122	-	96	875

##### (2) 地域自立支援事業（24時間通報体制）

高齢者のいる世帯の家庭内事故等による通報に随時対応するため、地域包括支援センターの夜間等の対応について、市内の医療法人及び社会福祉法人に相談業務を委託した。

###### ・実施状況

（単位：件）

	栃木	吹上	国府	大平	藤岡	都賀	西方	岩舟	計
委託対応	30	7	14	13	-	-	5	-	69
（内数）									
地域包括支援センター対応	7	2	2	-	-	-	-	-	11

##### (3) 傾聴事業

高齢者の社会的な孤立感や不安等の解消を図るとともに、生きがいづくりを推進することを目的に、高齢者の自宅や介護施設を訪問し傾聴活動を行うボランティア団体の支援を行った。

・傾聴ボランティア団体補助 1団体（大平地域）